

応援に行こう

運動部の県大会に向けての大会が始まりました。

神港学園の名譽をかけて、戦っているかっこいい神港生の応援に行きましよう。

4月29日(土・祝)から5月7日(日)までの試合予定をお知らせします。

4月29日(土・祝)は、硬式野球部が10時から神戸総合運動公園サブ野球場、陸上部が神戸総合運動公園、バレーボール部が御影高校、柔道部がグリーンアリーナ、剣道部が県立神戸高塚高校。

4月30日(日)は、軟式野球部が12時30分から明石公園第2野球場、バレーボール部が御影高校、柔道部がグリーンアリーナ、剣道部が県立神戸高塚高校。

5月3日(水・祝)は、硬式野球部が12時30分から姫路球場、陸上部が神戸総合運動公園、バレーボール部が神戸弘陵高校、卓球部が神戸市立中央体育館(大倉山)。

5月4日(木・祝)は、サッカー部が10時から県立川西明峰高校。

5月5日(金・祝)は、硬式野球部が12時30分から明石公園野球場、柔道部が県立武道館、ゴルフ部が北六甲カントリー倶楽部。

5月6日(土)は、硬式野球部が明石公園野球場、サッカーが11時30分から県立川西明峰高校、射撃部が県立明石西高校。

5月7日(日)は、空手道部が県立武道館。大会は、県大会予選であったり、県総体、国体予選と同じ学校の友達や、日々の練習の成果を発揮しようと頑張っている姿を見て、応援をしてあげてください。

創立記念日

今年度より、校名が「神港学園神港高等学校」から「神港学園高等学校」となりました。

本校は、大正14年に「私立神港中学」としてスタートしました。

当時は、神戸市の人口が急増しているときであり、また、学歴を尊重する風潮が高まってきたことにより、進学率も急伸していった時代でした。

元町商店街を中心に商家の多かった現在の中央区で、各家庭の子弟の中等教育を望む声が増し、地元の有識者の方々のよって学校設立の申請がなされました。

当時の校舎は、花隈公園南西、JRを南に越えたすぐの元町4丁目「元町仮校舎」として設置されていました。

昭和3年に法律が変わ

り、その5月7日に「神港中学校」が開校しています。それ以後、この日を創立記念日と定めています。

昭和8年に神戸女学院の校舎・講堂等があった現在の場所に移転しました。

昭和23年には、法律の改変に伴い「兵庫県神港高等学校」と「神港中学校」の高校と中学校が誕生しました。

「神港中学校」は、昭和30年に生徒募集が中止され、今日に至っています。

昭和23年に校章を、昭和24年には校旗を、昭和26年に校歌が制定されています。

昭和59年に校名が「神港学園神港高等学校」と改められ、そして今年度の改名となりました。



ちょっと一言 法律の改定などによつての校名変更もありますが、以前の「神港学園神港高等学校」になつたいきさつは、市立神港高等学校(現在の神港橋高校)と混同されることが頻りに起り、それを解消するために、「神港」が二度続く名前となつたようです。今回、校名が変更されたことだけにとどまらず、生徒、教職員も決意新たにして、新生「神港学園高等学校」の名を県下に、全国にとどろかせるように奮起してまいりますので、今後ともご支援のほどよろしくお願ひします。